

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者会 各位

紅葉の古建築公開

重要文化財 2 棟—聴秋閣・春草廬

三溪園では、11 月下旬から 12 月上旬にかけて、赤いモミジ、黄色のイチョウが鮮やかに色づきます。また、緑から赤や黄に変わるグラデーションも美しく、数ある古建築を眺めながら、園内の散策も楽しめます。この季節、紅葉に映える 2 つの建物を公開します。あわせて、聴秋閣奥の遊歩道も特別に開放します。

* 建物は小規模であるため、間近での見学となります。内部に立ち入ることはできません。



春草廬は、九つの窓をもつ江戸時代の茶室。織田信長の弟・有楽の作と伝えられ、かつては九窓亭とよばれた。園の創設者・原三溪が京都から移築し、当時は隠居所・白雲邸に隣接して建てていた。



聴秋閣の奥に広がる溪谷遊歩道の中腹からは、三重塔の絶景が眺められる。



聴秋閣は、江戸時代の楼閣建築。非対称の外観などデザインに富んでおり、三溪は大正 11 年（1922）聴秋閣の移築をもって、三溪園の完成とした。

期間： 2017年11月18日(土)～12月10日(日)
時間： 9:00～16:30
料金： 入園料のみ

関連の催し

●紅葉の自然観察会（三溪園ボランティア）

開催日時：2017年11月23日（木・祝）・12月10日（日）
10:30～11:30／13:30～14:30

集合：正門入口

料金：無料（入園料は別途必要）

定員：各回30名 *先着順



自然観察会

■三溪園の施設案内

《所在地》三溪園 横浜市中区本牧三之谷 58-1

《交通アクセス》

- JR根岸線根岸駅から市営バスで10分、「本牧」バス停下車、徒歩10分
- 横浜駅東口から市営バスで35分、「三溪園入口」下車、徒歩5分
- 桜木町駅から市営バスで25分、「三溪園入口」下車、徒歩5分
- みなとみらい線元町中華街駅4番出口から市営バス（「山下町・タワー入口」）で15分、「三溪園入口」下車、徒歩5分
- ぶらり三溪園BUS（土休日限定）：横浜駅から三溪園 45分

お問合せ：三溪園 事業課 吉川、羽田
〒231-0824 横浜市中区本牧三之谷 58-1
TEL045-621-0634・5/FAX 045-621-6343
<http://www.sankeien.or.jp>